

ハイアットの革新的なブランド「アンダーズ」が日本初進出 環状二号線Ⅲ街区のホテルが「アンダーズ 東京」に決定 都市再生の起爆剤として、虎ノ門・新橋エリアの国際化を加速

森ビル株式会社とハイアットホテルズコーポレーションは、各関連会社（※）を通してホテル運営受委託契約を締結し、東京都施行「環状二号線新橋・虎ノ門地区第二種市街地再開発事業Ⅲ街区」において、地上52階建となる超高層棟のホテル部分（47-52階）に、ハイアットが手掛ける革新的なラグジュアリーブティックホテル「アンダーズ 東京」を2014年に開業いたします。なお、「アンダーズ」ブランドは日本初進出となります。

※ 森ビル株式会社の関連会社であるホテル経営会社「株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション（代表取締役社長 大橋寛治）」は、「ハイアット インターナショナル アジア パシフィックリミテッド（グループプレジデント ラリー・チュー）」とマネジメント契約を締結の上、ホテル運営業務を委託します。

「アンダーズ」開業により、エリアの国際ビジネスセンター化を加速

アンダーズは、「各都市の文化や個性を尊重してその土地に深く根差す」というブランド理念を掲げ、「自由な発想を持ち、好奇心旺盛で、高感度な人」をメインターゲットに、世界の主要都市で個性あるホテルを展開しています。環状二号線Ⅲ街区プロジェクトは、地域コミュニティとの交流を大切にしながら、アジアヘッドクォーター特区として新橋・虎ノ門エリアの国際化の推進を目指しています。当社はこのプロジェクトに最適なパートナーとして、アンダーズを選定いたしました。

新橋・虎ノ門エリアは、国際色豊かな赤坂・六本木と、先進企業が集積する汐留の結節点です。当エリアにおけるアンダーズ東京の開業は、このエリアの国際ビジネスセンターとしての機能向上、さらには、国際都市・東京の発展に寄与します。



12/12 撮影

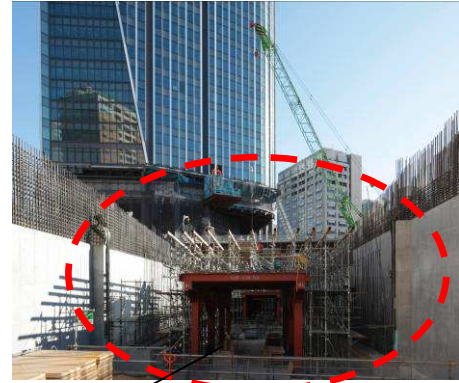
世界を代表する企業が集積する街へ

東京都が施行し、森ビルが「特定建築者」となって推進する当事業は、高さ247mの超高層複合棟を中心とした再開発事業であり、東京を代表する新たなシンボルストリートに建つランドマークとなるプロジェクトです。森ビルが六本木ヒルズ等で培ったノウハウをつぎ込み、インターナショナルホテルに加え、最高スペックを備えたオフィス、国際水準のカンファレンス、眺望抜群の高規格住宅、多様な都市活動を最大限サポートする店舗を計画し、世界を代表する企業が集積し、グローバルな人々が集う街を目指しています。

なお、「アンダーズ 東京」は森ビルの関連会社である森ビルホスピタリティコーポレーションが経営を行います。同社は「グランド ハイアット 東京」を運営してきた実績により、そのノウハウの蓄積と人材の育成を行ってまいりました。「アンダーズ 東京」は、そのホスピタリティをさらに進化させ、都市のホスピタリティ・マネジメントの発信基地として展開してまいります。

【環状第二号線Ⅲ街区について】

当街区は立体道路制度を活用し、地下の道路が超高層複合ビルを貫通する、交通インフラと一体となった大規模複合再開発事業です。東京の国際戦略都心の中核を担うエリアにおいて、当計画が起爆剤となり、地域の活性化はもちろん、都市再生、ひいては日本再生への貢献を目指します。



高層ビルを貫通する道路部分

<38階からの眺望>



南西方向の眺望



北方向の眺望



南方向の眺望



南東方向の眺望

【環状第二号線について】

環状第二号線の道路計画は、昭和 21 年に新橋から神田佐久間町までの約 9.2kmの区間で都市計画決定されましたが、新橋・虎ノ門区間は、実現を見ないまま長い期間が経過していました。平成元年の立体道路制度の創設により、道路整備に併せて再開発ビルを整備することが可能となったことで、当区間の事業実施に向けた合意形成が進み、現在は平成 26 年春の交通開放を目指し工事が進められています。



環状第2号線位置図

(資料:東京都)

新橋・虎ノ門地区:東京のシンボルストリートに

車道本線を地下トンネル化することで、地上部は、地区内交通が主となる車道とゆとりある歩行者空間が確保され、表参道を超える広幅員の道路が整備されます。この広い道路空間と街路樹の整備により、風の道となることが想定され、都心部のヒートアイランド対策にも寄与する東京のシンボルストリートが誕生します。また、交通ネットワークにおいても、都心部の渋滞緩和や、将来臨海部とも接続した際には、湾岸道路によって国際化が進む羽田空港ともつながり、都心と空港とのアクセスも飛躍的に向上することが期待できます。

環状二号線:幅員40m



表参道:幅員36m



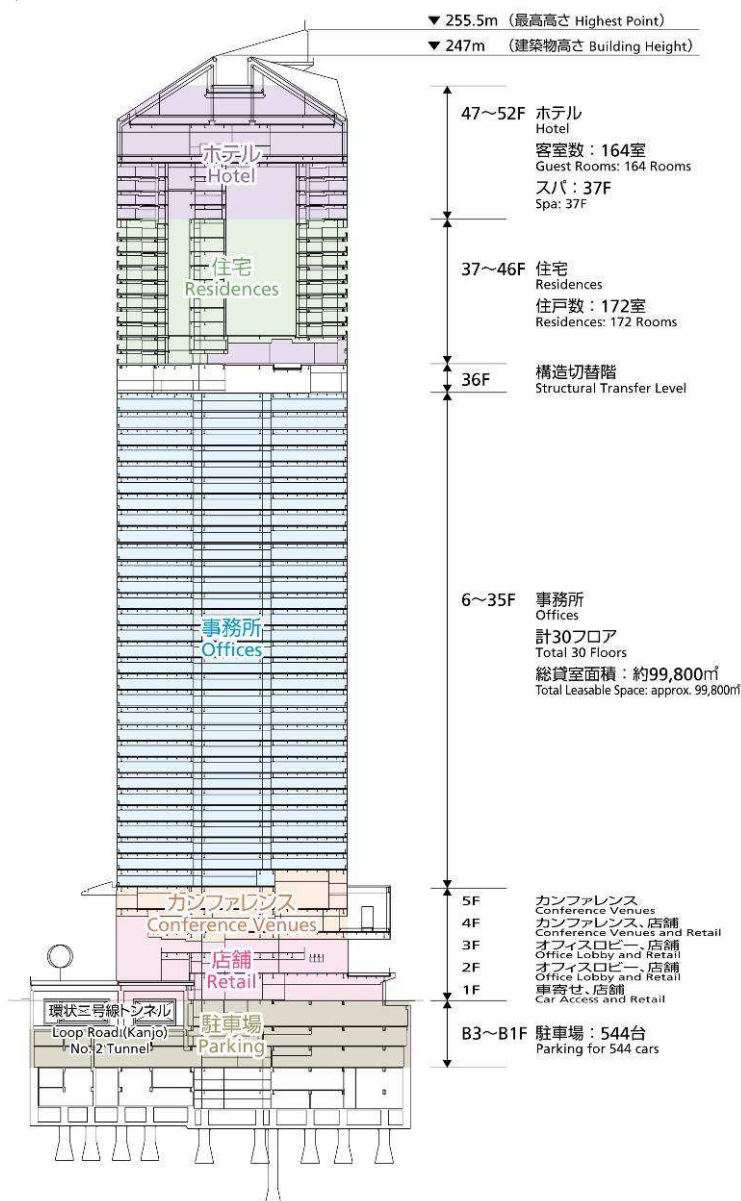
表参道を超える広幅員の歩道が整備される



完成イメージ (資料:東京都)

【事業・建物概要】

事業名称	環状第二号線新橋・虎ノ門地区第二種市街地再開発事業Ⅲ街区
所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 26 番他
敷地面積	17,069 m ²
建築面積	9,391 m ²
延床面積	244,360 m ²
階数	地下5階、地上52階、塔屋 1 階
用途	事務所、住宅、ホテル、店舗、 カンファレンス、駐車場
建物高さ	地上 247m (最高高さ 255.5m)
構造	S 造 (一部 SRC 造、RC 造)
事業施行者	東京都
特定建築者	森ビル株式会社
設計者	株式会社日本設計
工事施工者	株式会社大林組
竣工	2014 年 (予定)



【本リリースに関するお問合せ】

森ビル株式会社 広報室 難波、深野

TEL : 03-6406-6606

FAX : 03-6406-9306

E-mail : koho@mori.co.jp

【ホテルに関するお問合せ】

ハイアット ホテルズ アンド リゾーツハイアットホテルズコーポレーション 仲松

TEL : 03-3222-4088 (直通)

FAX : 03-3222-0390

E-mail : yoko.nakamatsu@hyatt.com